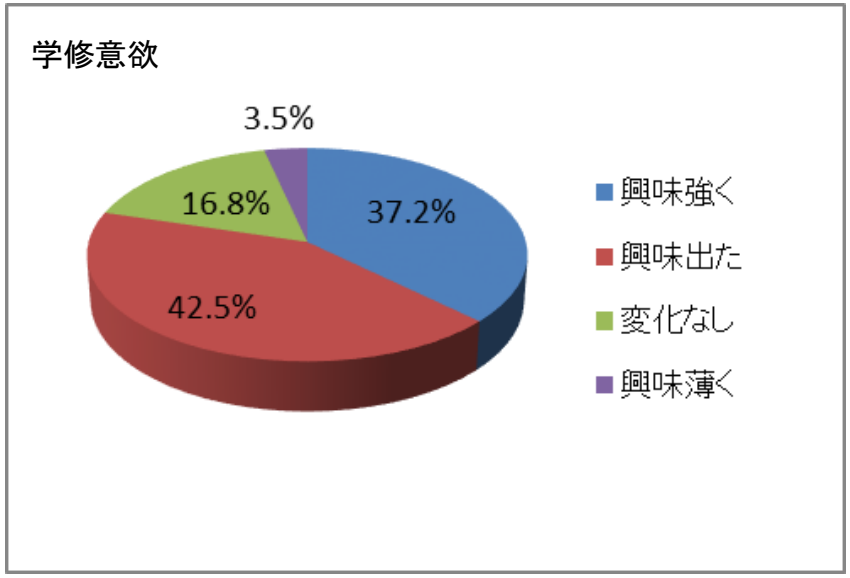
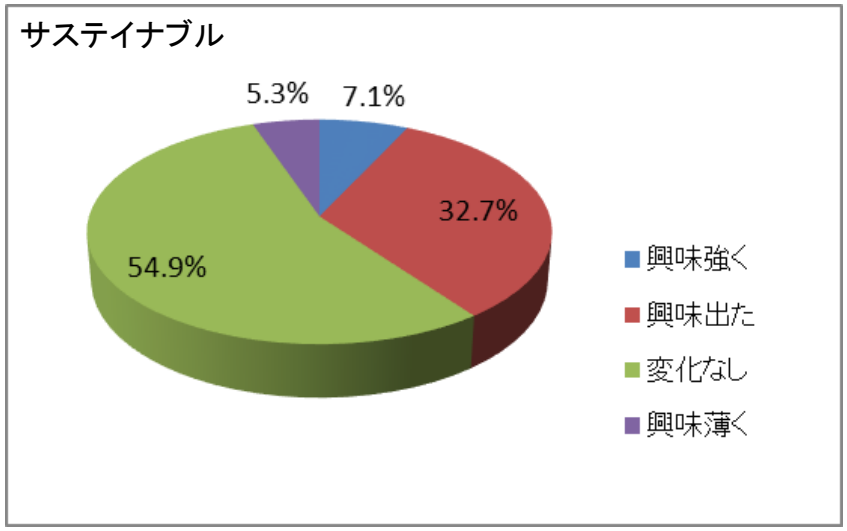
2016年コーオプ実習報告書より

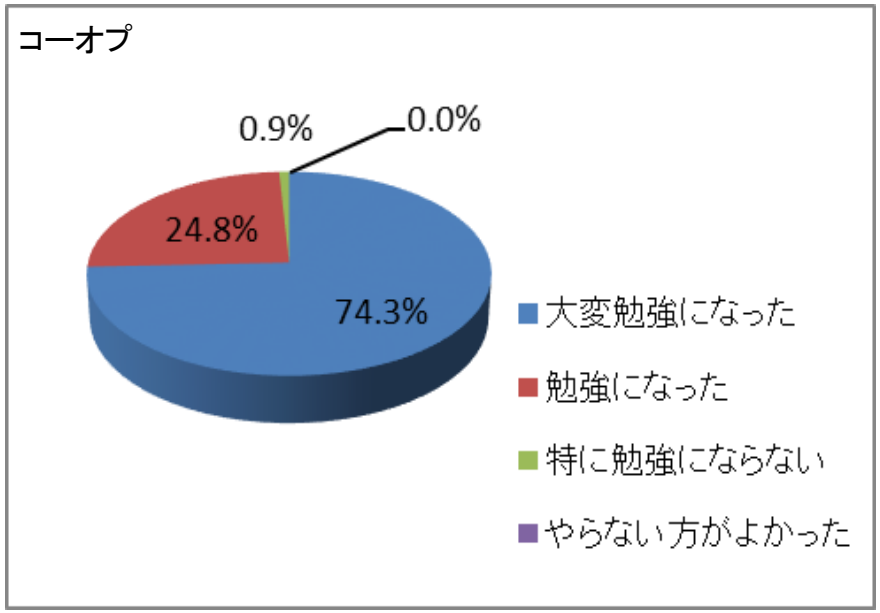
参考資料1



学部学科について興味が強くなった学生が37.2%、興味が出た学生が42.5%で全体の79.7%となり、約8割の学生が体験を通して学部や学科の学修意欲に繋がっている。



大変勉強になった学生が74.3%、勉強になった学生が24.8%、コーオプ実習が有用だと感じている学生が全体の99.1%とほとんどの学生がコーオプを有用だと感じている。



サステイナブルへの興味については、「サステイナブル」を狭義にとらえて実習との関係性を引き出せていないケースが多く見受けられ、そのため興味を出たと感じた学生が39.8%と低くなっている。

Copyright(C) Nasic. All Rights Reserved.